



一中だより

校訓 「自ら考え 自ら行い 自ら責任を」

豊中市立第一中学校
学校だより 第6号
令和3年(2021年)
7月6日
発行責任者 高橋武彦

「公」と「私」について



夏至(6月21日)が過ぎましたが、日の入りが早くなっているという実感はありませんが、みなさんはどのように感じていますか。

実は国立天文台の計算によると、大阪では6月22日～今日7月6日までの15日間は日の入りが最も遅く午後7時15分です。今の時期は日の入りの時刻は変わらず、日の出が少しずつ遅くなっているんですね。
★参考★国立天文台のホームページで暦の計算ができますよ。

さて、6月30日(水)の全校集会で私からお話した「公」と「私」について、以下に要旨をまとめますので、お読みください。

(全校集会の話の要旨)

「公」と「私」について話をします。「公私の区別をつける」や「公私混同する」といった言い方を聞いたことがあると思います。

公とは何でしょうか。

公という字を使う漢字から考えると、分かりやすいと思います。例えば「公園」「公立中学校」「公共交通機関」などがあります。どれも多くの人たちが使うところや多くの人たちが使うものことです。つまり公とは個人ではなく、社会、世間、国家という意味です。

私とは何でしょうか。

私という字を使う漢字には、例えば「私物」「私語」「私生活」「私服」などがあります。つまり、私とは、個人のこと、自分だけに関すること、家族など限られた人たちだけに関することという意味です。

学校や教室はみんなが使う場所ですから公です。家は自分や家族が使う場所ですから私となります。「学校での過ごし方」と「家での過ごし方」は全く違います。学校ではゴロゴロ寝転ぶことはありませんが、家ではゴロゴロ寝転んでいる人がいるでしょう。

私(わたし、と読んでください)の場合、過ごし方以外にも、服装も仕事と家では違います。仕事ではカッターシャツを着ていますが(暑い季節はクールビズでノーネクタイですが、秋から春の寒い季節はネクタイをします)、家ではリラックスしていますから、カッターシャツを着ることはありません。

公の場所はみんなが使うところですので、だれもが気持ちよく過ごせるように、他の人たちのことを考えて、我慢をしていることは多いと思います。もし誰かが我慢をせず、家と同じように好き勝手なことをして、他の人の事を考えずに行動すれば、どうなるでしょうか。

日本では古来より公の意識を持つことをとても大事にしてきました。しかし、今の日本では社会全体において公の意識が薄れてきているように思いますが、公の意識を持つことはとても大切です。

みんなが気持ちよく過ごすためには公と私をしっかりと区別して、公の場所では、他の人のことを考え、みんなが気持ちよく過ごせるように我慢をすることが大事だということです。

最後に「楽しさってね・・・」という詩（作者不明）を紹介し、学校生活を送る上でみんなが気持ちよく過ごすためのヒントになると思います。

わたしが楽しいだけの1日ではなく
あなたが楽しいだけの1日ではなく
あの人が楽しいだけの1日ではなく
みんなが楽しい1日だといいね
わたしが100%楽しいと、あなたが楽しくないかもしれない
あなたが100%楽しいと、あの人が楽しくないかもしれない
あの人が100%楽しいと、だれかが楽しくないかもしれない
わたしがほんのちょっとがまんして
あなたがほんのちょっとがまんして
あの人がほんのちょっとがまんして
みんなでほんのちょっとがまんすると
みんなが80%楽しいんじゃないかな
みんなが楽しいと、120%楽しいよ
人と人が生きていくって、そういうことじゃないかな
一人でいても、きっと楽しくないよ
だから、みんなでほんのちょっとがまんして
みんながほんのちょっとがんばって
楽しくいこうよ

全校生の皆さん、公と私の違いを理解し、公私の区別をつけて学校生活を送りましょう。

■ タブレット活用3つの約束事

生徒のみなさんが使っているタブレットは学習活動のために使うものですが、使い方を間違えると、だれかを傷つけたり、だれかが嫌な思いをしたり、人権を侵害したりといったことになるかもしれません。そこで、タブレット活用にあたり、次の「3つの約束事」を全員で守ってもらいたいと考えています。たったの3つ。どれも大切なことです。

- ① タブレットは先生の指示があった時のみに使う。
- ② 人の写真を撮らない。→ すべての人の人権を守ろう。
- ③ 他の人を傷つけたり、他の人が嫌な思いをしたりすることをしない。
→ 他の人への思いやりを大切にしよう。



■ 一中は花や緑に囲まれています

「きれいですね」「いつ頃咲くのですか」「どうやって育てているのですか」「いつも楽しみにしています」と、本校の花や緑について道行く地域の方々から用務の先生がよく声をかけてもらっています。このことを聞くと、いつもうれしく、有難く思います。

生徒のみなさんの中にも、用務の先生に「きれいですね」などと声をかけてくれている人がいると聞いています。

用務の先生が毎日本水をやり、雑草を取り、心を込めて世話をされているからこそ、きれいな花が咲いているのです。勝手に生長し、勝手に花を咲かせている訳ではないのです。道行く地域の方々にはきっと世話をされている先生の気持ちが伝わっているのではないかと、思います。

6月には正門の脇に淡いピンク色の紫陽花が美しく咲き、北門には桔梗が紫色の花を可憐に咲かせていました。紫陽花も桔梗も古来より日本で愛されてきた花です。



↑ 正門の片隅に咲く紫陽花



↑ 北門のすぐ目の前に咲く桔梗

正門すぐ近くの街路樹のシマトネリコ（島十練子）は常緑樹です。今まさに白い小花をたくさん咲かせています。体育館前の花壇にはミニ向日葵が可憐に咲いています。



↑ 正門近くのシマトネリコ



↑ 体育館前の花壇のミニ向日葵

花が咲き、木々が生長する様子を見ると、季節が移ろいでいるのを感じますね。

新型ウイルス感染防止対策は継続しています

大阪府はまん延防止等重点措置を実施すべき地域に指定され、今のところ重点措置の期間は7月11日（日）までです。本校としては新型ウイルス感染防止対策を継続しています。ただし、蒸し暑い日が続いており、熱中症にも十分に注意しましょう。

「3密防止」と「基本的な感染防止対策」を引き続きお願いします

「毎朝の健康観察」「マスク着用」「手洗い」「換気」「人との距離を取る」「前を向いて静かに昼食」を続けましょう

★運動時のマスク着用は不要です★

運動時（体育の授業や運動部の活動等）はマスクの着用は不要です。ただし、「他の生徒との距離を十分確保する」「近距離での会話を控える」などの感染症対策を必ず徹底しましょう。

運動時にマスクの着用を希望する場合、もちろん着用しても構いません。ただし、以下の点を守りましょう。

1. 家庭用マスクを着用しましょう（医療用や産業用マスクを着用しての運動は不可）。
2. 呼吸が激しくなるような運動への参加は避けましょう。
3. 体調の変化に注意して、必要に応じてマスクを外して休憩しましょう。

★暑い日が続きますが、換気をしましょう。教室のドア・窓は「常時換気」が基本です。

★昼食時 → 話はせず、前を向き、静かに食べましょう。食べる前後はマスク着用をお願いします。

★昼休みや休み時間も「3密防止」と「基本的な感染防止対策」を引き続き心掛けましょう。

★登下校時 → 熱中症に気を付けて、できる限りマスクを着用しましょう。

■部活動 → 感染防止対策を徹底した上で、部活動（他校との練習試合・合同練習等を含む）を行っていません。

・活動時間：長くとも平日2時間程度、土日祝日は3時間程度

*公式戦やコンクール、練習試合等で4時間以上の活動となる場合もありますが、無理のないように活動します。

・活動内容：感染リスクの高い活動（生徒同士が近距離で向き合う活動、大きな発声や激しい呼吸を伴う活動、身体接触を伴う活動など）は原則実施しません、ただし、公式戦やコンクール等の参加に向けて必要と判断する場合は感染防止対策を徹底し実施します。

・休養日（ノークラブデー）：平日少なくとも1日、土日とも1日以上。公式戦などにより休養日が確保できなかった場合、他の日に休養日を振り替えます。

・昼食：生徒どうしによる飲食を控えます。ただし、公式戦等に参加し昼食を取らざるを得ない場合は、黙食等、感染防止対策を講じます。

※部活動の参加は強制されるものではありません。

参加に不安のある人は顧問の先生に相談をしてください。部活動に参加したものの途中で不安を感じた場合も無理せず、顧問の先生に伝えましょう。